

8月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成28年8月23日（火）14時58分～16時30分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石職務代理者、古場委員、河内委員、岡本委員、森委員、犬走委員、奥川委員、貝原委員、副島委員、浦郷教育長
事務局：浅井副教育長、諸岡こども教育部長、水町こども教育部理事、福田ICT教育監、溝上図書館・歴史資料館長、山田教育政策課長、古賀学校教育課長、諸岡スマイル学習課長、渕上文化課長、青木生涯学習課長、野口教育政策課参事、山頭学校教育課参事、樋渡教育政策課教育政策係長
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【森委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成28年7月定例教育委員会会議録
- 8 教育長の報告
 - 1 児童・生徒等について
 - ① 夏季休業中について
 - ② 雄武町児童交流や青島や平谷でのキャンプ等の体験活動
 - ③ 武雄青年会議所創立50周年事業「人間力大賞」
 - ④ 九州大会・全国大会への出場者の表敬訪問
 - ⑤ 「土曜日等開校」の登校日
 - 2 教職員について
 - 3 校舎等の改修について
 - 4 評価委員会について
 - 5 新しい学校づくりについて
 - 6 その他
- 9 議事
 - (1) 提出議案
 - 第12号議案 武雄市教育委員会点検評価報告書について 【原案どおり議決】
 - 第13号議案 武雄市立学校特定事業主行動計画について 【原案どおり議決】
 - 第14号議案 武雄市子どもの貧困対策会議設置要綱 【原案どおり議決】
 - (2) 協議事項
9月議会提出「教育に関する報告」について
 - (3) 報告事項

- ① 自治公民館長の委嘱について
 - ② 市立図書館の選書について
- 10 各課等からの報告
- 11 次回開催日程について
- 【平成28年9月26日（月）15時～ 市役所4階会議室】
- 12 その他
- 13 閉会
- 14 会議録

午後2時58分 開会

○職務代理者

定刻ちょっと前ですが、皆さんこんにちは。

8月23日、暦の上では処暑ということで、暑さが和らぐと言われておりますけれども、とんでもございません、この暑さは。それで、猛暑かな、酷暑かな、極暑かなとか、いろいろこの暑さのことを思いながら辞書をめくってみたら、焼けつくようなひどい暑さのことを「炎暑」と言うとありました。ああ、ことしの夏はこれがぴったりだなと思いながら、そういう発想の中にも、何か朝の明けが少し遅くなったり、夕方は少し夕暮れが早くなってきて、だんだん空の色も少しずつ変わってきたようで、季節は確かに移っているんだなというのを感じてしております。そして、きのうから週間天気予報に雨のマークが出てきたので、何かほっとしたような感じがいたします。これは私個人の気持ちでございます。

前置きが長くなりましたが、ただいまから8月の定例教育委員会を始めたいと思います。

議事録署名人の指名でございます。今度は森委員さんです。よろしくお願ひいたします。

会議録の承認でございます。何か訂正等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認め記録のとおりに承認することにいたします。

では、教育長の報告でございます。教育長お願ひいたします。

○教育長

こんにちは。御苦労さまでございます。

大きくは6点申し上げたいと思います。

1つは、児童生徒等の状況でございますが、特別に大きな問題行動等もなく、全体的には非常に落ち着いて過ごしてくれていると思っております。

いろいろ御参加いただいたりしておりますが、雄武町との交流とか青島、平谷でのキャンプとか、非常に体験活動の時期でありますので、所期の目的を達成して無事に終了をしております。

一昨日は、武雄青年会議所の創立50周年事業として「人間力大賞」というものの表彰がございました。別紙で裏表印刷したものを差し上げていると思いますが、「未来に向かい夢や目標を持ちながら努力している子ども達」を紹介しようということで、市内から19の申請がありまして、その中から5名・団体表彰がなされたということです。

それから、報告の一覧表にも書いておりますが、いろんな子どもたちのスポーツ関係とかでの表敬訪問がたくさんあっております。野球、剣道、柔道、陸上、バドミントンなどあつております。中には、現在こちらにいなくて、秀岳館高校とか、甲子園に出場しておりました。あるいは武雄在住ですけれども、柔道で全国制覇という子どもさんもおられます。非常にいろんな場で活躍をしてくれているようでございます。

夏休み入ってすぐもありましたけれども、きのうあたりから、学校によっては土曜日等開校ということで、登校日を設定しております。数日間の登校が計画されているようあります。

2つ目としましては、教職員についてであります、教職員についても、特別大きな問題等はあっておりません。

きのうから高学年のタブレットが更新されておるわけですが、その研修を先生方、していただいております。非常に熱心にしてもらっております。

それから、校舎等の改修であります、現在、武雄小の外構工事、これは校門を含みます。それから、山内西小の体育館、北方小の改修工事、武雄中の体育館取り壊し、武雄北中の給食室などが夏休みに進めてもらっております。

非常に厳しい暑さであります、夏休み期間ということで、本当に盆も休まれていないんじゃないかなというような、大変な御苦労をしていただいているところでございます。順調に進んでおります。

大きな4番目としまして、評価委員会の報告、この後、御報告しますけれども、3回にわたって審議していただきまして、報告をいただいております。この後、9月議会に報告するようになります。

ちょっと報告書をごらんいただきたいでいいでしょうか。

一番最後に、こういう報告書が届いておると思いますが、その報告書の最後に意見書がついておりまして、この意見書の左側の下のほうに3点、具体的な指摘をいただいております。そのあたりを中心に、さらに事務局、一生懸命取り組んでいきたいというふうに思っております。

5番目としまして、新しい学校づくりということで、官民一体型学校の取り組みでございます。9月末をめどに、いつまでに実施するという報告をいただくようにしておりますが、その参考ともなるようにということで、今のところ9月17日の土曜日ですけれども、これまでされている学校からその取り組みのよさ、あるいは課題等について、短時間ですけれども

報告いただいたて、ほかの地域の参考になればという思いで開催を予定しております。

それから、6点目でございますが、前回お話しいたしました災害対応とか熱中症対策としての自販機の設置であります。8月9日の市長とコカコーラ・ウエストとの間で協定が結ばれております。数日中には中学校5校に設置を終える計画であります。間もなく9月議会も始まりますので、またその対応も含めて進めていきたいと思っております。

昨年8月1日に、こども部との再編がなされたわけで、1年たつわけであります。市長とも話すんですが、再編してこども教育部とした効果は何なのかというところで、今後さらにまたその点を強く進めていきたいというふうに思っているところです。

以上です。

○職務代理者

ただいまの教育長の報告について、何かお尋ねになりたいことはございますか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、議事に進みたいと思います。

きょうの議事は、レジュメの第12号議案、第13号議案にプラスして、第14号議案がもう1つ追加されますので、御了承ください。

まず、1つずつ取り組んでいきたいと思います。

では、第12号議案 武雄教育委員会点検評価報告書についてでございます。提案をお願いいたします。

○教育政策課教育政策係長

2ページ、第12号議案 武雄教育委員会点検評価報告書について、議案書、別紙点検評価報告書により説明。

○職務代理者

報告書、この評価について、評価の仕方とかで何か御質問はございませんか。この中身は、もう変えることができないと思いますので、提出方法等で何か、どうされるのかなとか、いろいろな要望があつたら。

○E委員

確認させていただきたいのですが、自己評価として教育委員会が評価をしていると思うんですけれども、そのとおりに評価委員さんも評価したということですか。その評価が変わることはないということですか。

○職務代理者

これに似たような、今のE委員さんと同じような御意見はありませんか。

○教育政策課教育政策係長

済みません、ちょっと端折って話をしました。以前に教育委員会のほうにお示しをしておりました評価点検シートということで、これには載っていませんけれども、実績数値、達成

度、事業評価ということで評価委員へもお示ししています。これについては、評価委員さんもこの内容について、達成度とかそこら辺を見ていただいたところです。それで、この数値については妥当であるという評価を受けて、AならA、BならBという評価になっております。元については職員が評価をしている訳ですけれども、教育委員及び評価委員さんの意見も加わってなっておりますので、先ほどの説明で、職員が評価したというよりも、評価委員さんの評価という形で間違いないと思います。

○E委員

安心しました。

○職務代理者

ほかに何かございませんでしょうか。C委員さんどうぞ。

○C委員

この27年度の件を踏まえて、28年度の教育委員会の具体的施策について、一度評価委員さんもおっしゃっていますが、P D C Aサイクルを回すような仕組みをつくる必要があるのではないかと、そういったところは、今までのこういった内容であったら、今回結果がもう出ているように、A評価になりやすいという言い方はちょっと語弊があるかもしれません、なかなか中身が見えてこない部分というのもあるのではないか。それで、やはり28年度について、もしくは来年度以降についてなのかもしれません、その方向性というのを決める必要があるのでないかというのを以前質問をしたことがあります。それについて、今後、やはり方向性を示すためには、せめて集まって話をしたりとか、どういったものが本当に評価につながっていく、もしくは改善につながっていくというのを明確にする必要があるのでないかと思いますが、いかがでしょうか。

○教育長

以前、御質問いただいたのも、御意見として確かに承っております。16ページに評価4段階というのがありますが、各係では、この数値的な目標をより具体的に定めて取り組んできているわけです。この意見書の3番目にもP D C Aサイクルの確立と、当然そのための評価でありますので、以前と比べると、教育委員会の事業も非常に目的になってきているというふうには思っております。

実際振り返ってみると、例えば、具体的な事項でP D C Aそれが機能するということもありますし、大きな枠、あるいは重点的なことでやるとか、その辺の議論が少し欠けているかなと。全部が全部必要じゃないかもわかりません、意識としては持っていても、全部が全部必要ではないかもわかりませんので、そのあたりは、今年度生かせる分はまた生かしつつ、来年度のこれをつくる、武雄市の教育の計画を立てる以前の段階において、そういう過程を踏めたらなというふうに思っております。

○職務代理者

というふうな見解ですが、いいですか。

○C委員

はい。

○職務代理者

ほかの委員さんから何かございませんか。はい、B委員さんどうぞ。

○B委員

外部評価が出た段階で、我々はもう手も足も出せないわけですが、内部評価のときに、我々、手も足も出せない状況じゃなしに、教育委員の中で1人か2人ぐらい、内部評価委員として評価にかかわるようなことができないものかなと。我々はもう意見だけ出して、具体的なことはもう何もできないわけですね。その辺のところは要望としてお願いをしておきたいなと思いました。

○職務代理者

評価について、今、B委員さんからの要望がありましたが、ほかの委員さん方いかがですか。

○教育政策課教育政策係長

教育委員さんが外部評価に入るというのはできないと思います。

○B委員

私が言っているのは内部評価です。

○教育政策課教育政策係長

内部評価ですか。

○職務代理者

そしたら教育長お願いします。

○教育長

このサイクルを考えたときに、学校とか公民館とかは新年度事業を決めるといかんわけですから、できるだけ次年度の計画を早目に出したがいいわけですね。これはわかっているわけです。以前は、手続上もう年度が一、二ヶ月たってから出したりもしていたんですが、できるだけ少なくとも3月までには出すと、新校長先生の方針も出せるような感じでというつもりで進めてきているわけですが、そのあたりの段階で数値的な目標まで出ているわけですので、そのあたりを検討いただくと。資料としてはお渡ししているんじゃないかと思うんですが、その前の段階でそういう時間がとれたらというふうに思いますけど。

○職務代理者

H委員さんどうぞ——今の件で。

○H委員

今の件じゃないです。

○職務代理者

じゃ、ちょっと待ってください。そしたら、一応教育長の回答と、B委員さんのこういう要望があったということで、ちょっとまた御検討いただくということでいたしたいと思います。

では、H委員さん、ほかにどうぞ。

○H委員

武雄市教育委員会としての報告になっているんですけども、例えば、各学校ごとに、これに基づいて多分いろんな各学校の目標とか、こういう似たような評価シート等つくってされていると思うんですけども、学校から上がってき、それをもとに教育委員会として精査等して、この評価につながっているかどうかということがちょっと気になりましたものですから、その点をよろしくお願ひします。

○学校教育課長

学校のことに関しましては、それぞれの項目で学校評価とは別にこちらで質問いたしまして、それに対して答えをいただいております。それを取りまとめた分を教育委員会の評価としてまとめております。

例えば、朝の読書活動の実施は週にどのくらいしていますかという項目であったり、読み聞かせのボランティアの活用はいかがですかであったり、あるいはふれあい道徳、保護者の参観率、あるいは部活動の3年間の継続率とか、そういういた現場じゃないとわからないような項目は全て調査をした結果を上げております。

○職務代理者

よろしいですか。では、A委員さんどうぞ。

○A委員

この評価報告書は単年度分の報告になっておりまして、例えば、16ページを見ても、「確かな学力の育成」は、評価委員さんの評価はAとなっておりますが、26年度分についてはBだったのがAになったとか、教育委員会の努力した経緯でCがB、BがAになるとか、そういうふうなのがわからないから、例えばこの16ページの後にでも、3カ年ぐらいの評価のABCの経過というか、努力した結果がわかるような、そういうふうな表もつけてもらったら、単年だけじゃなくてわかりやすいんじゃないかな。努力した結果がわかるから、いいんじゃないかなというふうに思いました。

○職務代理者

一応、単年度ずつの評価ではありますが、今年度は26年度からどう変わっての評価だというように、それが何となく、武雄市教育の発展の足跡がわかりやすいんじゃないかなということですが、教育政策係長いかがですか。

○教育政策課教育政策係長

3年間の評価で出すことは可能ですが、毎年の項目及び目標数値が一緒じゃないところがあります。ただし、大きい枠組みは変わってないので比較としてはできるのかなという気がします。ちょっと検討させてください。

○職務代理者

A委員さん、今までよろしいですか。議会への報告等もあわせますと、これがこのように成果が上がりましたとか、出ましたとかいうようなものもあってもいいような感じもいたしますが、検討するということでございます。

では、評価報告書についてはよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、委員さん方、これをまず見て、何かいろいろとお気づきの点等がありましたら、事務局のほうにでも問い合わせいただいたり、また、次年度の教育計画、教育の方針としての意見に反映をしていただければと思います。

では、第13号議案に進みたいと思います。

第13号議案 武雄市立学校特定事業主行動計画についてでございます。

提案をお願いいたします。

○学校教育課参事

3ページ～9ページ、第13号議案 武雄市立学校特定事業主行動計画について、議案書により説明。

○職務代理者

国の法律に基づいて、このように市内小・中学校に勤務する県費教職員に対する職務環境の取り組みについての策定ということでございます。

まず、何か質問ございますか。A委員さんどうぞ。

○A委員

済みません、3点ほど。

まず1点目ですが、この次世代育成支援対策推進法は平成15年法律になっておりますが、15年に法律ができて、何で今ごろこれを策定されるのかというのが1点ですが、1点ずつちょっとお答えしていただいていいですか。何で今の時点でこの行動計画をつくるようになったのかということです。

○学校教育課参事

済みません、4ページの「計画の位置付け」というところで、佐賀県が28年4月28日付で策定をされましたので、これに基づいて市町のほうも計画の策定を行っております。

○A委員

いや、それは、「なお、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画については」となっておりますが。

そしたら、これは佐賀県全体で統一した計画表のひな型があって、そして県内の市町、同

じような県の指導でつくられたということになるんですか。

○学校教育課参事

次世代育成支援法に基づき、27年3月に改定された県の学校特定事業計画を今回再度見直しをいたしまして、28年4月に、今回策定をされておりますので、先ほど言われましたように、県が策定をされたものをもとに市町も同じような形で策定をしております。

○A委員

27年に何かつくられたのですか。

○学校教育課参事

県は27年3月に改定をされております。

○A委員

そしたらまた、後で教えてください。

それとあと1点ですね、4ページの下に計画期間が33年3月31日までの5年間となっておりますが、この33年3月31日まで、その後はまた見直しをして新たにつくるということですか。

○学校教育課参事

今回は5年間計画にしておりますが、またその後、計画の見直しをします。

見直しをする場合は、その都度一応見直しをして、新たにお諮りをしたいと思います。この期間中であってもですね。

○職務代理者

A委員さんどうですか、いいですか。

では、内容について何か質問、御意見等ございましたらどうぞ。D委員さんどうぞ。

○D委員

質問です。この内容についてなんですが、今まで結局、教職員さんの育児休業とか、そういういったものはもちろんあったと思うんですけども、内容的に、この計画期間に新たに加えられた項目というか、こういった項目が違うんですよみたいなのはありますか。例えば、男性職員の出産補助休暇とか、何かそういうのも今までとされていなかったんですかね。

○学校教育課長

これまででも制度としてはございました。ただ、男性の出産補助休暇というのは、なかなかとるという実態がなかったので、改めてそれを促進するため行動計画を策定したところであります。

○D委員

それから、武雄市立の小・中学校に勤務する県費負担教職員ということですけれども、大体その対象の人数はどれぐらいの人数になるんですかね。

○学校教育課長

小・中学校の県費教職員ということですので、勤務している者で市職員、嘱託職員等を除いて350名程度になります。

○D委員

市職員は除いてですね。

○学校教育課長

はい。

○職務代理者

C委員さんどうぞ。

○C委員

5ページの4番「実施体制 行動計画の実施状況は、武雄市教育委員会が定期的に点検を行い、行動計画の内容を変更すべき事項があった場合には、計画を見直します。」とあります、行動計画はどこがどういう単位でつくるんでしょうか。定期的に点検を行うのは、教育委員会のどこが行うのでしょうか。行動計画そのものは、どういった形で出されるんでしょうか。済みません、3点。

○職務代理者

これは質問でございますが、学校教育参事さんどうぞ。

○学校教育課参事

行動計画、県のほうを見ると、女性の職員の割合だったり、女性の管理職の職員の割合だったり、あと年休のとり方だったりという形でお示しがされておりますので、県に合わせたような形で毎年公表したいと思います。

○C委員

市全部でということですか、それとも、学校単位で。

○学校教育課参事

武雄市全体でということで考えています。

○学校教育課長

関連でいいでしょうか。

○職務代理者

はい、学校教育課長どうぞ。

○学校教育課長

例えば、夏期休業中に教職員がどのくらい休暇をとったかとか、どういった業務についたかは、全て教育委員会でも把握をするような流れになっております。

なお、御存じのように、学校訪問のときには服務に関する帳簿指導の中で、特別休暇であったり、産休であったり、そういうものを、誰がどのくらいの期間、正確にとれているかチェックも行います。

実施するものはどこかということですけれども、教育委員会事務局が現在実施しています。

○職務代理者

では、この13号議案については、これでよろしいでしょうか。H委員さん、どうぞ。

○H委員

全体として言われていることは、世の中のあり方に合うような、合致するような内容で、やはり具体的な施策なり支援が必要じやないかなと考えます。

全体を見るときに、子育てについてのニュアンスが強いんじゃないかなと思うんですけれども、9ページの終わりのところで、短い行なんですけれども、「少子化の流れ」ということで、少子化にスポットを当てたような表現になっていることが、いただいた資料を読んでいて気になったところではありました。少子化の流れをストップするために策定しているわけでは決してないと思いますので、その辺のところが、表現的なことをちょっと注意しなければいけないのじやないかなという気がしました。感想です。

○職務代理者

お気づき、感想を言っていただきました。これも、そういう見方もありかと思います。B委員さんどうぞ。

○B委員

よろしいでしょうか。

○職務代理者

はい。

○B委員

武雄市の男女共同参画推進委員を拝命しているところでございますけれども、私たちの現職のときからすると、隔世の状況で男性も女性も、学校の先生方、働きやすくなってきてるというふうに言っていいのではないかと。ぜひこれは先進地的に私は武雄市にやっていただきたいなと思っておりますが、1つ質問ですけど、人事異動についての配慮というのがあるんですが、これはずっと前に漏れ聞いたことがあるんですけど、女性の方の子育てだと、あるいは妊娠だとというような場合に人事異動で昇格とかなんとかに支障を来すことがあるというようなことを聞いたことがあるんですが、そういうふうなことはいかがなもんでしょうか。

○教育長

例えば、昇格でいえば、2地域3地区というのがありますですね。1ヵ所でずっとやっていても管理職はちょっと無理ですよと、2地域3地区広い経験を有しますと。そうしたときに、じゃ2地域3地区をクリアするためには、やっぱりかなり若い年齢で外を経験しないいけない。そうすると、子どもさんが小さかったりするともう1年近くでお願いしますという声が現実にあるんですね。ですから、それが女性だからということじゃなくて、夫のほう

がそういう要望のときもありますし、そういうことからいくと特別、そこで女性だからといった形は意識されていないと思いますけれどもですね。

○職務代理者

では、この13号議案については、これで打ち切りたいと思います。

提案どおりよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認め、可決いたしました。

では次に、14号議案として、資料の「教育委員会（その2）」があると思います。

第14号議案 武雄市子どもの貧困対策会議設置要綱ということで提案をいただきたいと思います。

○教育政策課長

（その2）1ページ～2ページ、第14号議案 武雄市子どもの貧困対策会議設置要綱、議案書により説明。

○職務代理者

第14号議案の提案でございます。何か御質問どうぞ。はい、C委員さんどうぞ。

○C委員

今、アンケート調査を10月ごろ行う予定というふうにおっしゃいましたが、以前、うちの保育園にアンケート調査が参ったんですが、その結果についてはどういった形で利用されるのでしょうか。

○教育政策課参事

3月に保育園、幼稚園、小・中学校のほうに困った子どもがおられるかどうかという調査をさせていただいています。

この調査については、現在、公表はしておりませんが、今後、保育園、幼稚園、それから小・中学校の校長会などでヒアリングをさせていただく際にアンケートの内容を確認しながら御意見を賜りたいと思っております。

○C委員

そしたら、それを踏まえて10月のアンケートは実施されるというふうに考えてもよろしいですか。

○教育政策課参事

実態調査につきましては、アンケートでありますとか、ヒアリングでありますとか、いろんな方法で実態の把握をいたしたいと思っておりますので、並行して行うような形になるかと思っております。

○職務代理者

ほかに何か御質問ございませんか。

○B委員

第4条の「委員の任期は、計画の策定が終了するまでの間とする。」と書いてあるんですが、大体めどとしてはどれくらいの期間なんでしょうか。

○教育政策課長

計画の策定につきましては、あくまで年度内の策定ということでございますので、ちょっとはつきりしたことは申し上げられませんけど、2月ごろにはできたら策定をしたいということで考えております。あくまで予定でございます。

○B委員

わかりました。

○E委員

「委員15人以内をもって組織し、」というふうに書いてありますけれども、教育長が委任されるんですけれども、例えば、貧困対策を考えたときに、学力と経済力の相関関係があるというふうに言われていたり、または、そこから今度は不登校とかそういった話につながるとも言われておりますので、ぜひそういったところら辺に学識のある方をぜひ選んでいただければなと思っております。

○職務代理者

一応そういう御意見、要望でございますが、これに対して、副教育長どうぞ。

○副教育長

貧困の関係と学力などと、いろいろ関係があるのはデータがあるので、その部分は会議の中でも共有しながら議論を進めたいと。計画をつくるに当たっては、その専門家が必ずしも入らなければいけないと考えるのではなく、そのあたりのデータを前提として議論したいと思っています。

○職務代理者

会議の持ち方として、今のようなことですが、よろしいでしょうか。

○E委員

はい、ありがとうございます。

○職務代理者

ほかにないようでしたら、提案どおりよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

では、異議なしと認め、提案どおりに可決いたしました。

では協議事項に進みたいと思います。

協議事項、9月議会提出「教育に関する報告」についてでございます。

○教育政策課教育政策係長

10ページ～12ページ、協議事項 9月議会提出「教育に関する報告」について、議案書により説明。

○職務代理者

議会提出の「教育に関する報告」でございます。何か御意見等はありませんか。A委員さんどうぞ。

○A委員

10ページの8行目になるんですが、「市内全小学校の児童が取組み事例を発表しました。」となっておりますが、何をテーマにした取組み事例かということで、今の「たけおのこども会議」の発表プログラムの一覧表をいただいたんですが、例えば、ここに小学校の児童が学校からいじめをなくす取組み事例とか、みんなが安心して笑顔で楽しく過ごせる学校づくりの事例とか、何かそういうふうなテーマ的なものを入れんと、ただ「児童が取組み事例を発表しました。」だけではどうかなとちょっと思ったんですが。

○学校教育課長

ただいま委員さん方のお手元に差し上げている資料には含まれていなかつたかと思います。大きなテーマはございます。ちょっと宙に言うことはできないんですけども、楽しい学校づくりというようなところが大きなテーマにございます。児童一人一人が楽しい学校生活を送るための手だてというところで、その中の一つとしていじめ問題、こういったところも入り込んできているというふうに御理解いただきたいと思います。

○A委員

そしたら今、課長さんが言われたような主なテーマをここに入れるということで理解していいんですか。

○学校教育課長

これですね、加えておきます。

○職務代理者

今のA委員さんの意見が、議会に対しても、議員さんたちにもわかりやすいかと思います。ぜひそうお願いしたいと思いますが、ほかの委員さん方いかがですか〔「異議なし」と声あり〕。

じゃ、お願いしたいと思います。

ほかに何かございますか〔「なし」と声あり〕。

では、このような内容で報告をよろしくお願ひいたします。

なしと認めます。

では、次に進みます。報告事項でございます。

○教育政策課教育政策係長

13ページ、報告事項 ①自治公民館長の委嘱について、②市立図書館の選書について、議案書により説明。

○職務代理者

報告でございます。何か尋ねたいことはございませんか。よろしいでしょうか。〔「異議

なし」と声あり】。

異議なしと認めます。

では、次に、各課からの報告に進みたいと思います。

まず、教育政策課長からお願ひいたします。

○教育政策課長

15ページ～16ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○スマイル学習課長

17ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○学校教育課長

18ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定、3寄附採納について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○生涯学習課長

19ページ～20ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○文化課長

21ページ～22ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定、3視察対応について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○図書館・歴史資料館館長

23ページ～25ページ、報告事項、1行事報告、2行事予定、職場体験・インターンシップ等、視察・取材対応について、平成28年8月 定例教育委員会報告事項により説明。

○職務代理者

はい、ありがとうございました。

では、各課から報告をいただきました。何か御質問等ありましたらどうぞ。

各課からの報告について、何か御質問ございませんか。

○C委員

21ページ、前、聞いたかもしれません、済みません、もう一度教えてください。

宇宙少年団というのは、どれぐらいの規模といいますか、下のほうに宇宙少年団武雄分団というのもありますが、どこか本部があるのか、武雄の子は大体どれぐらい、何年生というか、何歳ぐらいの子がいるのか、ちょっと教えてください。

○文化課長

宇宙少年団のほうは全国規模のものが1つございまして、九州規模のもの、そして、佐賀県、武雄市とあります。県内には、あと、唐津に1つあるかと思っております。

規模的には、子どもたちが大体登録をされているのが、私の記憶では20名程度で、大人の方もたまにいらっしゃるという活動をしております。

学年的には、4年生から6年生を対象にしておるところでございます。

○職務代理者

ほかに何か質問ございませんか。はい、G委員さんどうぞ。

○G委員

20ページの8月24、29、30日のさわやかクラブ武雄×放課後児童クラブのパークゴルフ体験交流会とありますけれども、これはさわやかクラブ武雄に登録をされている方が参加されての交流ということでしょうか。

○生涯学習課長

さわやかクラブ武雄の方が指導者となって、例えば、24日であれば、東川登小学校の放課後児童クラブに登録されている子どもたちを高橋自然観察園のパークゴルフ場でパークゴルフがニュースポーツですので、その体験とかを通じて、体育というか、スポーツに親しむような形での事業となっています。

これは長期休暇の夏休み中に3カ所ですね、3児童クラブとやってみるというところです。

○G委員

ほかの小学校にも広げていかれるということですか。

○生涯学習課長

今のところ夏休み中はこの3カ所、冬休み中はまた、この結果を受けて検討していくところです。

○G委員

ありがとうございました。

○職務代理者

ちなみに、ちょっとしたことですが、この放課後児童クラブの移動手段はどういうふうにしますか。

○生涯学習課長

今回、教育政策課のほうでバスを手配していただいたので、マイクロバスで送迎をいたしたいと思います。

○職務代理者

そうですか、はい、ありがとうございます。

ほかに何かございませんか。H委員さん、どうぞ。

○H委員

きょう、委員会が始まる前に歴史資料館のほうへ実は行ってまいりまして、「だんな様のお買い物の展」、非常に興味があるなと思って、やっぱり地元武雄に住んでいる者にとって、

こんなにやっぱり江戸期から明治にかけてつながっていたという、誇りを持てるような場だったかなという感じがしたんですね。

1つ残念だったのは、やっぱりテーマがテーマですけれども、やっぱり小・中学生、結構図書館には来ていたんですけども、ほとんど足を運んでいる子どもたちがいなかつたので、もしよろしければ、展示内容も難しいかなと思うし、説明はやっぱり子ども向けの説明にはなっていないので、もう少し工夫されたら、やはり小・中学生に長期休暇中ではありましたので、見てもらえる工夫も、もしあればよかったですかなというふうに感じたところでした。

また、冬休み等も春休みもありますので、ぜひ子どもたちが行けるような雰囲気づくり、環境づくりをしていただければ、非常にいいものが企画されていただけによかったですかなという感想を持ちました。

○職務代理者

ほかにございませんでしょうか。C委員さんどうぞ。

○C委員

24ページの8月27日のビブリオバトルというものが計画されております。ちょっと済みません、私、初めてこのビブリオバトルに気づきましたが、これは初めてなのか、何回目か、もう複数回やられているのかということと、どういった年齢の方々が何人ぐらい参加されるのか教えてください。

○図書館・歴史資料館長

8月27日、ビブリオバトルということで、私もありよく言葉がわからなかつたんですけども、今回初めて実施いたします。

テーマを決めまして、図書館の司書と、あとは例えば、司書講座に来ているティーンエージャーの子たちとか、中学生、高校生に声をかけまして、それと図書館の司書とで、そういう形で今回初めて取り組みますので、これを受けて、今後どのような形にまた広めていくかとか、進めていくかは検討していきたいと思っています。

○職務代理者

いいですか。C委員どうぞ。

○C委員

武雄のこっち側のT S U T A Y Aの店長さんが小学校でビブリオバトルができないかというので提案されたので、そこと関連性があるのかと思って、ちょっと質問させてもらいました。ありがとうございました。

それと済みません、別件よろしいですか。

○職務代理者

はい。

○C委員

25ページの8月17日～21日、司書体験学習でN高の方が5人も来られているんですが、これはどういったつながりというか、どういった経緯でこういうふうになったのかをちょっと教えてください。

○職務代理者

溝上図書館・歴史資料館長。

○図書館・歴史資料館長

この角川ドワンゴ学園N高等学校は、ことしの4月にオープンしたということで、この通信制の高校です。その中の一環として、職場体験を全国で行われていて、その中の1つとして、武雄のこの図書館が逆に選ばれたということあります。

今回初めて行いまして、実際子どもたちは全国から5人来られて、それに九州大学の女の子が1人コーディネーターじゃないけど来て、あとは先生がお2人、合計で8名ほど来られていて、ちょうど終わったばかりですけれども、ぜひまた来年も行いたいということありますので、今回の分を受けまして、またバージョンアップしたい。

ただ、これはなぜかというと、あとは多分、小松市長もドワンゴ学園では講演会とか行っておりまして、それだけ武雄が本当に認められている証拠じゃないかなと思っています。

○C委員

ありがとうございます。

○職務代理者

ほかにございませんでしょうか。

ちょっとこれは初歩的な、子どもみたいな質問ですが、生涯学習課長にお尋ねですが、27日の「まちづくりを語る高校生の会」のところは、もちろん傍聴もできるわけでしょう。

○生涯学習課長

はい、文化会館の青少年ホームのラウンジ、ちょっとオープンになっているところで考えていますので、外側のほうから傍聴は可能でございます。

○職務代理者

はい、ありがとうございます。

では、各課からの報告はこれで打ち切りたいと思います。

では、次回の開催でございます。今出ておりましたが、9月26日、15時から4階会議室です。

ちなみに10月の定例委員会は、10月21日としておりましたが、ちょっと教育長の都合で10月24日、月曜日15時からです。よろしいでしょうか。

では、その他に進みたいと思います。教育政策課参事さんからどうぞ。

○教育政策課参事

保育所訪問について、資料により説明。

○職務代理者

保育園の訪問について、よろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

どうぞよろしくお願ひしたいと思います。また、C委員さんにはお世話になります。

それでは、もう1つ報告がございます。

○教育政策課参事

佐賀県プレスリリース（O-157について）、資料により説明。

○職務代理者

はい、ありがとうございました。

ただいまの報告でございますが、何か質問ありましたら、1つ、2つ受けたいと思います。
よろしいでしょうか。

武雄市の教育委員会として、できるこういう対応をいろいろとしていただきまして本当に
ありがとうございました。

では、その他で何かございませんでしょうか。E委員さんどうぞ。

○E委員

先ほどの菌と関係ないかもしれないですが、ちょっと菌のことで1点御報告をお願
いしたいところがありまして、半月ほど前、ニュースで幼稚園のプールにEM菌を混入して
しまったというニュースを見まして、その経緯と状況と、その後の対応等ございましたら、
御報告いただければと思っております。

○職務代理者

わかっていますでしょうか。学校教育課長どうぞ。

○学校教育課長

北方婦人会のほうからEM菌を寄贈いただいて、毎年プールの掃除に利用しているという
学校は比較的多いわけですけれども、今回、それがホームページに流れた際に、子どもたち
が水着に着替えて、そして泳ぐような状況の中で水を10センチほど張ったところで、せっか
くもらったからということで、EM菌を流されている場面がホームページで掲載をされたと
いうことが発端でございます。

そういうところで、いろいろな書き込みもあったようなんですが、最終的には、
先週保護者会を開きまして、経緯の説明をいたしまして、実際は泳がせているわけではな
くって、水を張ったところにちょっと流して、足を若干の時間帯だけバタバタッとしたよう
な状況だったというふうに報告を受けております。

保護者会の中でそういう一連の流れや、かなり事実と異なった情報が流れているという
ことで、さらに保健所のほうからも御心配をしていただいて、私たち立ち会いのもとで、保健
所からも今後の対応について御指導をいただいているところです。

これまで同様、清掃については御厚意でいただいた分は活用するというふうなことで、そ

の中で泳がせるというふうなことはまずあり得ないということで、保護者にも理解をしてもらっているところです。

○職務代理者

いいでしょうか。

○E委員

ありがとうございます。

○職務代理者

教育委員会として、保健所まで連絡をして指導いただくという適切な処置をしていただいたようでございます。ありがとうございました。

ほかに、その他でございませんか。H委員さんどうぞ。

○H委員

長い夏休みが終わろうとしています。あと1週間ぐらいで新学期が始まると思うんですけども、この間、先生方、非常にいろんな、特に夏休み、研修等が多いと思うんですよね。そういう中で御苦労されて新学期のいろんなことに取り組まれている時期じゃないかなと思うんですけども、この前の佐賀新聞の社説でも取り上げられていましたけれども、8月30日、31日、9月1日が非常に全国的に子どもたちの自殺が多いと。つまり、新学期を控えての長期休暇が明けての環境変化、あるいは不安等が出ていての事例が非常に多いということで社説で取り上げられていました。そうじゃなくても、不登校等も1学期は結構気を張って登校しているんですけども、長期休暇を経て、やっぱり友達との関係とか、いろんなことを含めて環境変化があるもんですから、2学期が始まるとなかなか学校へ行けなくなる例もあっていいるというのが事実じゃないかなと思うんですよね。

つきましては、学校教育課のほうで、あと1週間しかありませんけれども、もう一度各学校への指導なり要望なりを伝えていただいて、特に9月始まってからの学校体制を、やっぱり1人でも不登校を出さないというのは、これはとても教育を進める上で大事な点だと思いますので、その分、要望しておきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

○職務代理者

それでは、学校教育課長から今の件について。

○学校教育課長

年度途中ですけれども、県のほうでも不登校対応について、新たな事業、施策を考えております。武雄市においてもまた別の部分で対策は講じようと今計画を立てているところでございます。

また、来週の初めには校長会がございまして、文部科学省のほうからも不登校対応について審議会の答申というか報告書が出ておりますので、そういった部分を紹介しながら、それぞれの学校で、いつ自分のところで子どもたちが不登校に至るかもわからないというような

危機意識を持ってかかわるような指導をしていきたいというふうに思っております。

ありがとうございます。

○職務代理者

本当、一昨日になりますか、子ども4人を殺害したお母さん、どんな苦しみがあったのかわかりませんけれども、本当に痛々しい事件が起こっておりました。ちょうど夏休み明けたら、子どもたちが不登校はもちろん、問題行動に対しても、大きく変化した姿を見せたりもいたしますので、どうぞ先生方も御苦労でしょうけれども、子どもたちの観察、それから、相談相手等、御指導いただきたいと思います。

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

それでは、きょうは早く済むことができました。御協力いただきましてありがとうございます。今から町民体育大会だとか、もちろん小・中学校の運動会もあるようです。それから、文化行事、秋の祭り等もあって、各地がにぎわってまいりますが、どうぞ子ども、大人も安全でありますように、市としても、教育委員会としても何か手助けできるところはよろしくお願いしたいと思います。

これで8月の定例教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後4時30分 閉会